

## ⑱ 久留里城 房総の植生の特徴である暖温帯系、冷温帯系植物が観察できる

【概要】 久留里城周辺の城山国有林を訪ね、暖温帯林特有の植物群の観察や、雨城といわれる水の豊かな自然の不思議さを体感する。ルート上に森林体験センター、久留里城資料館があるので、催事に組み込む事が可能。

### 【森林の特徴と見所・歴史文化】

久留里は房総の中心として古くから栄えた町である。戦国時代の初期、安房から進出してきた里見氏が久留里城主として城をおさめた。その後里見氏と小田原北条との間で久留里、国府台、鎌倉、三舟山で合戦が行われた。江戸時代には、大須賀氏が三万石の大名として久留里に入城、土屋家三代、黒田家九代が城主となり明治維新を迎え、城下町として栄えた。

戦国時代から雨城と言われるくらい水が豊富な場所であるが、明治初期に上総掘りが開発されると町内いたるところに掘り抜き井戸が掘られ、2008年に平成の名水100選に選ばれた。名水を原料として酒蔵元も多くあり、数年前から淡水魚のホンモロコの養殖が始まっている。

この森は、城址の周辺から北東に広がる国有林で、この地域の原生林の面影を残す価値のある自然で平成10年国の「健康保険の森」選ばれている。城址の南西側の日当たりの良い場所はスダジイ林であるが、裏側にある内山堰周辺の岩地斜面地では当地では珍しいウラジロガシ林が見られ、落葉樹ではアカシデ、ホウノキ、アズキナシ等の山地系の種が見られる。又珍しい植物として、マメ科植物のフジキ、ジャケツイバラが見られる。

当地の特徴としてコシダ、ウラジロ、リンボク、ジャシヤンボ、ニセジュズノキ等の暖温帯系の植物とスノキ、カマツカ、アカシデ、スズタケ等の冷温帯系の植物が同地区に出現していることがあげられる。

### 【コース紹介】

JR久留里線久留里駅から久留里の商店街を通り25分程度で森林交流体験センターに着く。駐車場が整備されているので車でも便利である。

交流センターの南側、駐車場の東斜面の階段をAから時計回りに進む。最初に登りの階段が続くのでゆっくりと、君津市が進めているミツバツツジの里作りのため植えられたミツバツツジの群植

の中を進むと尾根道に出る。Bの尾根部分にはブナ帯に見られるスズタケが出現し、少し進むと西斜面にウラジロガシの群生が見られる。C部分ではリンボクが見られ、その先にお城に登る道であった形跡として堀切跡が見られる。D付近からお城へ向かう道があったようだが、右折してイロハモミジ、イヌシデを見ながら天守閣の下Eに出る。そこから天守閣Fに向かう。途中にお城の武士の水がめとして使われていた夫婦池が残っている。

天守閣からGの久留里城資料館に降りる。資料館では「ふるさとの歴史と自然を訪ねて」をテーマに常設展と企画展が行われている。資料館からは舗装道路と山道があるが、お城時代に使った山道の方が魅力がある。Hでは久留里市内が全部見渡すことが出来る展望台があり、戦国時代武将たちが戦った姿が想像できる。Iの山道では久留里市街地から衝立上に切り立った地形がお城の適地であったことが理解できる。

### 【一口メモ】

久留里城周辺の城山国有林では、暖温帯林特有の植物群と興味深い山地系の植物も観察できる

### 野外講座企画のための情報

FS指数： 水平距離：4km 登高100m

トイレ： 森林交流センター、資料館

昼食場所候補：森林交流センター、久留里城他ベンチも有る。

安全確保上の留意点：林道の1部に急な階段がある

その他：

近隣の見所：

1. お城の西側の谷、内山堰含む、探鳥路は現在散策路が荒れているため危険が多いが、熟練者には面白いコースである。

2. 久留里の街並みは酒蔵、古い寺があり歴史が感じられる。又湧水が至る所で見られ散策が楽しめる。

ホキ美術館、善勝寺、本寿寺等



駐車場と森林交流体験センター



久留里資料館横の展望台から久留里市街



お城に登る雄池，雌池付近



久留里城天守閣

#### コースで見られる主な植物等

##### 【木本類】

ウラジロガシ、スダジイ、アラカシ、カクレミノ、ヤブツバキ、リンボク、スノキ、シャシャンボ、サカキ、ニセジュズノキ、ミヤマシキミ、カヤノキ、

##### ・落葉樹

ウワミズザクラ、イロハモミジ、エンコウカエデ、オオモミジ、イヌシデ、アカシデ、アワブキ、ウリカエデ、コナラ、クヌギ、ミツバウツギ、ウツギ、ドクウツギ、マルバアオダモコバナガマズミ、タマアジサイ、クサアジサイ、ハリギリ、シラキ、ナツグミ

##### 【草本類】

イズノシマダイモンジソウ、イチヤクソウ、イワタバコ、カンアオイ、ツリフネソウ、キヨスミギボウシ、ナンバンギセル、スズタケ、オケラ、アケボノソウ、ウバユリ、ヤマホトトギス、ヤブレガサ、ツルアリドウス

##### 【シダ類】

オオバイノモトソウ、キジオシダ、コバナカナワラビ、タチシノブ、トウゲシバ、フモトシダ、アマクサシダ、ウラジロ、コシダ、ベニシダ、ジュウモンジシダ、リョウメンシダ

##### 【人工林、栽培種、等】

スギ、ヒノキ、ミツバツツジ、サクラ類、ロウバイ